

2002年第11週報告分

- ・発生動向総覧 / 調査票通信
- ・全数届出患者数一覧表
- ・定点報告疾病集計表
- ・疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- ・病原体検出情報(表・グラフ)
- 感染性胃腸炎 -
- ・年齢階級別累計表
- ・保健所別累計表

2002年2月報告分

- ・発生動向総覧 / 調査票通信
- ・疾病別グラフ(四類定点月報告分)
- ・年齢階級別累計表
- ・保健所別累計表
- ・医療圏別累計表

感染症豆知識

・尖形コンジローム

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



（全数情報）

- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染経路は、同性間性的接触2件、不明1件である。
- ・急性ウイルス性肝炎が2件報告された。いずれもA型で、国内での感染が推定されている。
- ・HIV感染症が5件報告された。無症候性キャリア2件、AIDSが2件、その他（ARC：エイズ関連症候群）1件である。推定感染経路は異性間性的接触3件、同性間性的接触2件である。
- ・ジアルジア症が2件報告された。国内とパラグアイでの感染が推定されている。国内例は人間ドックで検出された。旅行歴はなく、井戸水の飲水等は不明であった。
- ・ツツガムシ病が1件報告された。島しょ保健所からの報告である。
- ・レジオネラ症が1件報告された。*L. pneumophila*血清群2で、感染経路は不明である。

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

（定点情報）

- ・インフルエンザ、感染性胃腸炎とも減少傾向にある。

（病原体情報）

- ・菌株で搬入された溶血性レンザ球菌4株のT型はT-12型2件、T-22型、T-25型各1件であった。
- ・肺炎、脳症、上気道炎を伴うインフルエンザ患者9名の咽頭拭い液、鼻汁からA香港型インフルエンザウイルスが5件、Aソ連型インフルエンザウイルスが2件、B型インフルエンザウイルスが2件検出された。
- ・流行性耳下腺炎患者の咽頭拭い液からムンプスウイルスが検出された。
- ・感染性胃腸炎の乳児（5ヶ月）の糞便からA群ロタウイルスが検出された。
- ・麻疹の乳児（9ヶ月）の咽頭拭い液から麻疹ウイルスが検出された。
- ・感染性胃腸炎患児の糞便からアデノウイルス40/41型が検出された。
- ・胃腸炎集団発生6事例の患者の検体46件からSRSVが検出されている。
- ・多摩地区の定点6ヶ所から搬入されたインフルエンザ患者の咽頭拭い液からA香港型インフルエンザウイルスが12件検出された。
- ・保健所から搬入された血清91件中24件、定点から搬入された血清4件中4件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液16件中1件からクラミジア・トラコマチス遺伝子が検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液16件中1件から淋菌遺伝子が検出された。

(その他の情報)

・引き続きインフルエンザ脳炎、脳症の患者発生が報告されており、今週も新たに2名の検体が定点から搬入され、どちらからも咽頭拭い液からA香港型インフルエンザウイルスが検出されている。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

多摩東村山

・インフルエンザO IAにて確定診断14例(うち、ワクチン接種者2例(兄弟例、ワクチン2人とも2月接種済み))。

全数届出患者数一覧表 2002年11週

分類	疾病名	東京都分(報告週)				全国分(診断週)
		8週	9週	10週	11週	11週
一類	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱					
	ペスト					
	マ・ルブルグ病					
	ラッサ熱					
二類	コレラ					
	細菌性赤痢	2	1	1		12
	腸チフス	2	1			1
	パラチフス					
	急性灰白髄炎 ジフテリア					
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1			4
四類 (全数届出)	アメ・バ赤痢		3	1	3	3
	エキノкокクス症					
	黄熱					
	オウム病					1
	回帰熱					
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	4	3	2	2	8
	Q熱					
	狂犬病					
	クリプトスポリジウム症					8
	クロイツフェルト・ヤコブ病					2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					
	後天性免疫不全症候群	5	8	9	5	7
	コクシジオイデス症					
	ジアルジア症		1		2	3
	腎症候性出血熱					
	髄膜炎菌性髄膜炎					
	先天性風疹症候群					
	炭疽					
	ツツガムシ病				1	3
	デング熱	1				
	日本紅斑熱					
	日本脳炎					
	乳児ボツリヌス症					
	梅毒	1	2			6
	破傷風					
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					
ハンタウイルス肺症候群						
Bウイルス病						
ブルセラ症						
発疹チフス						
マラリア						
ライム病						
レジオネラ症				1	1	

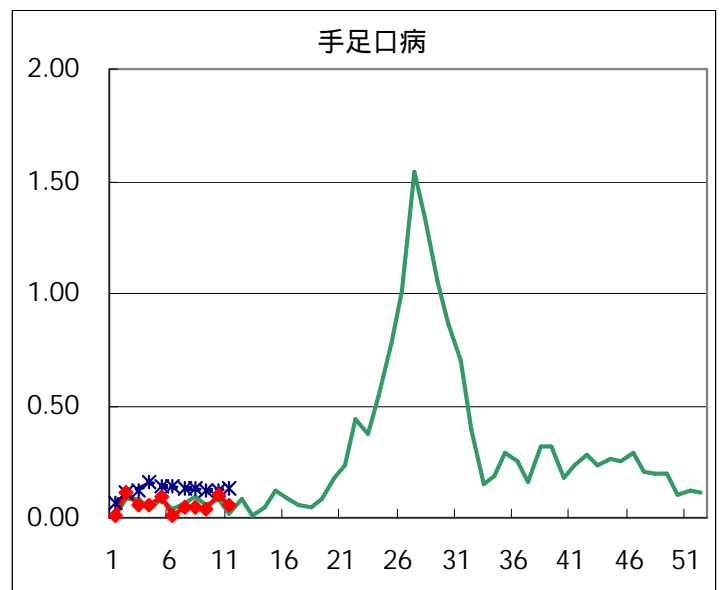
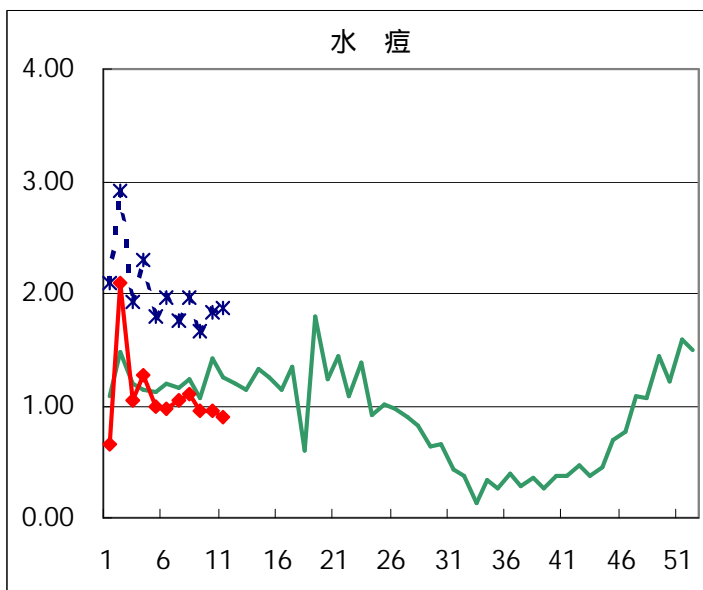
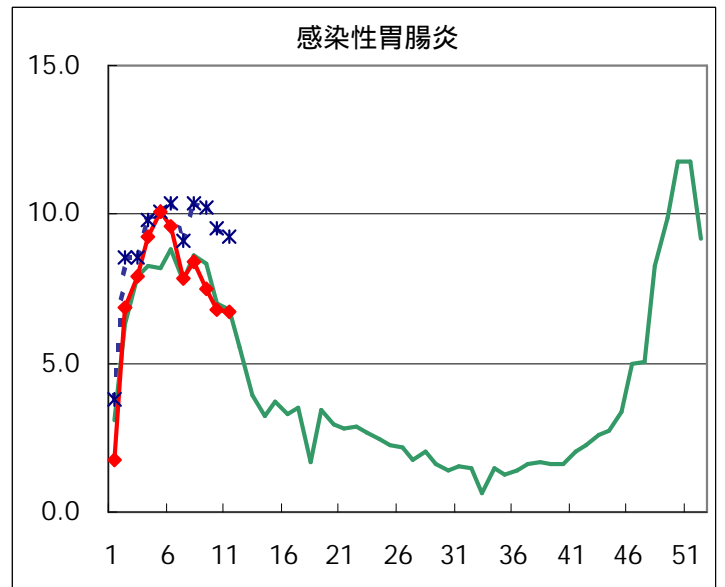
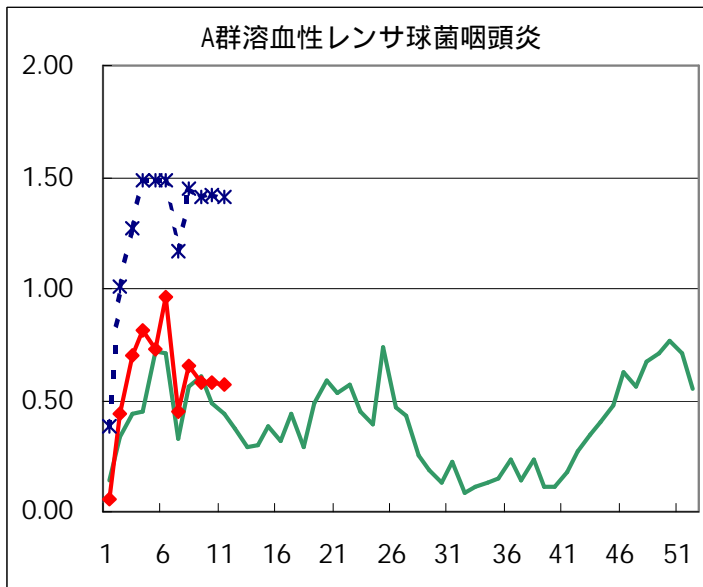
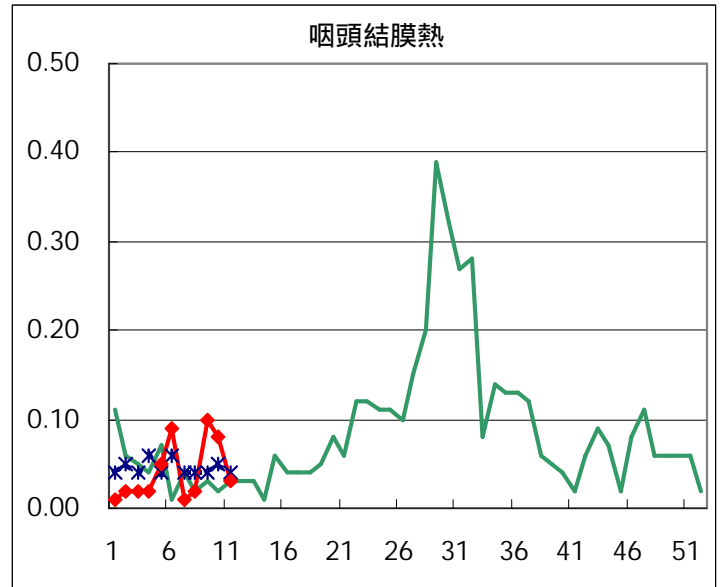
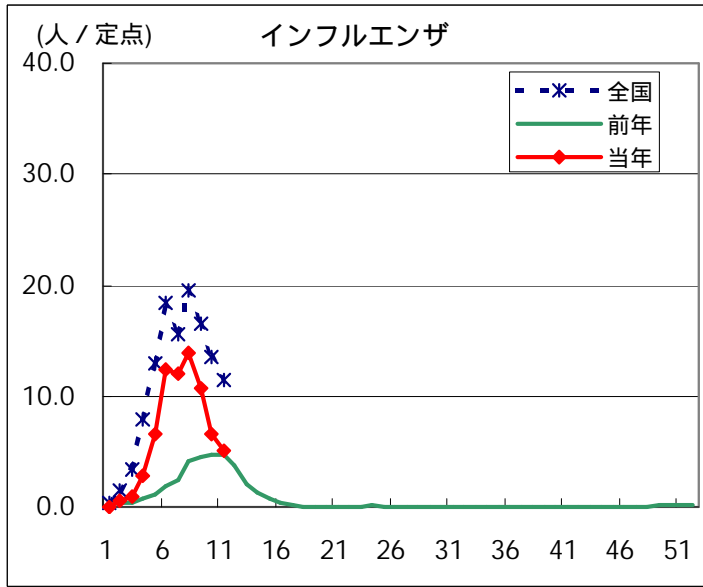
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/03/20集計)。

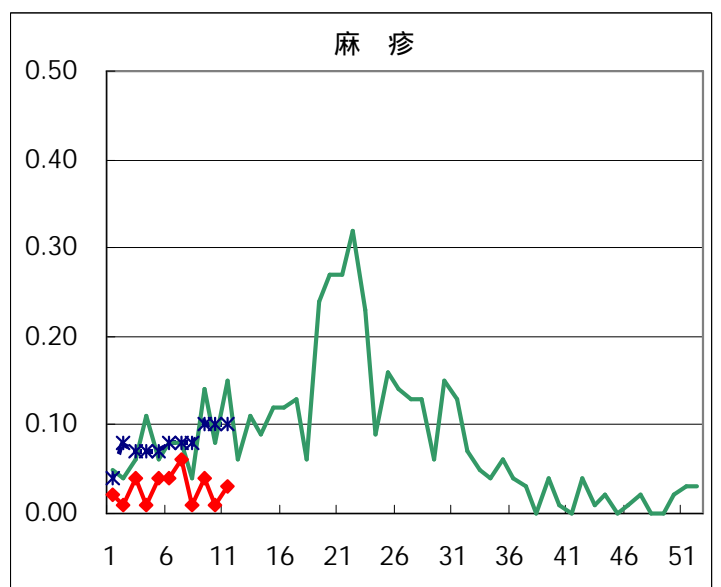
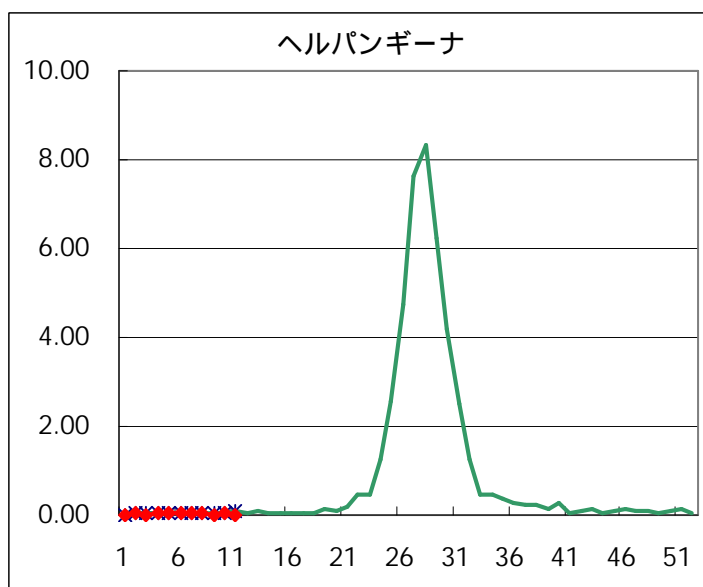
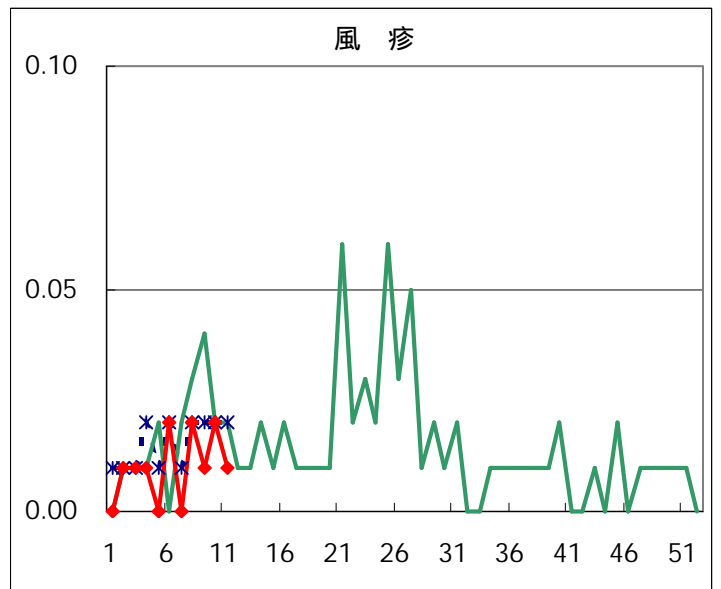
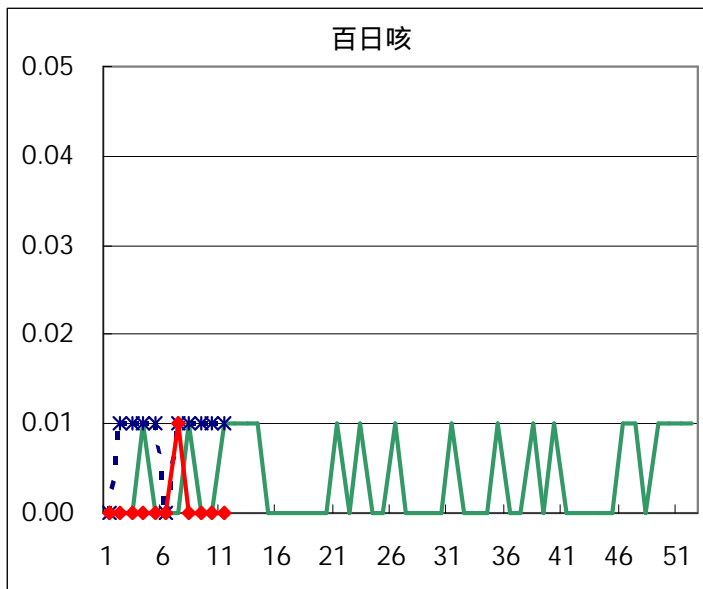
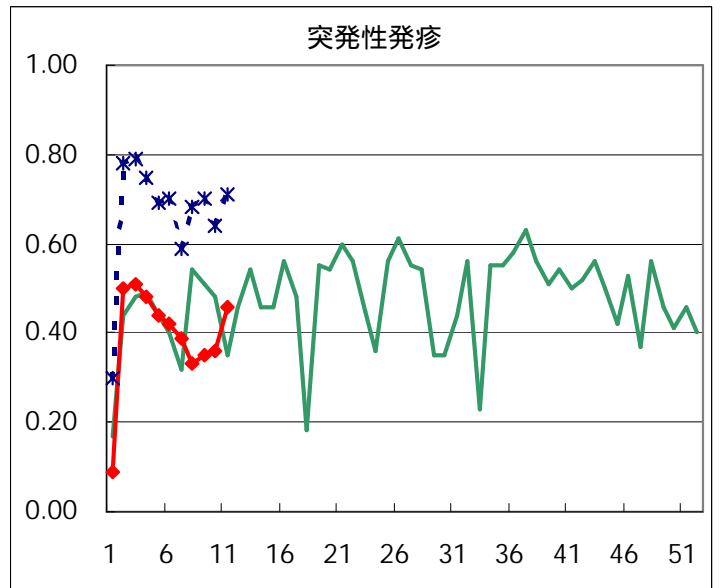
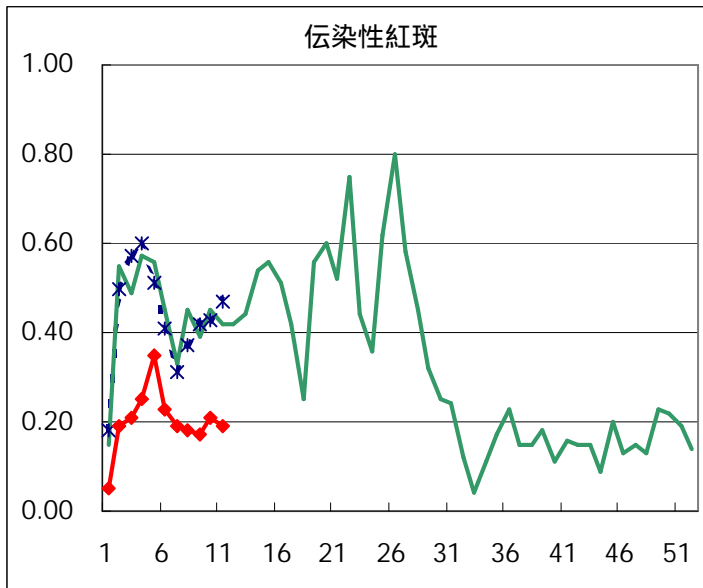
定点報告疾病集計表（男女別）

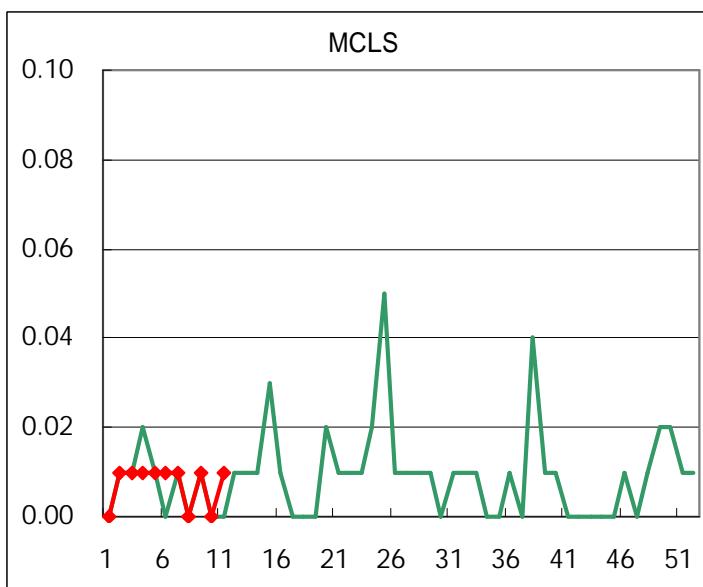
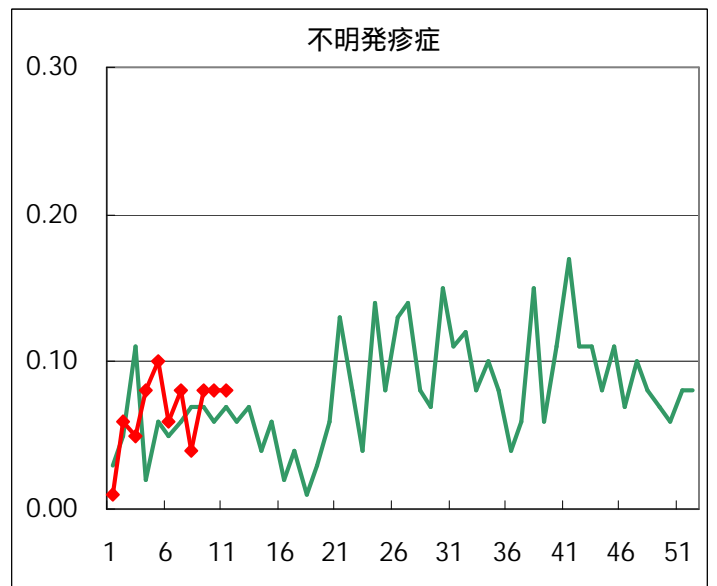
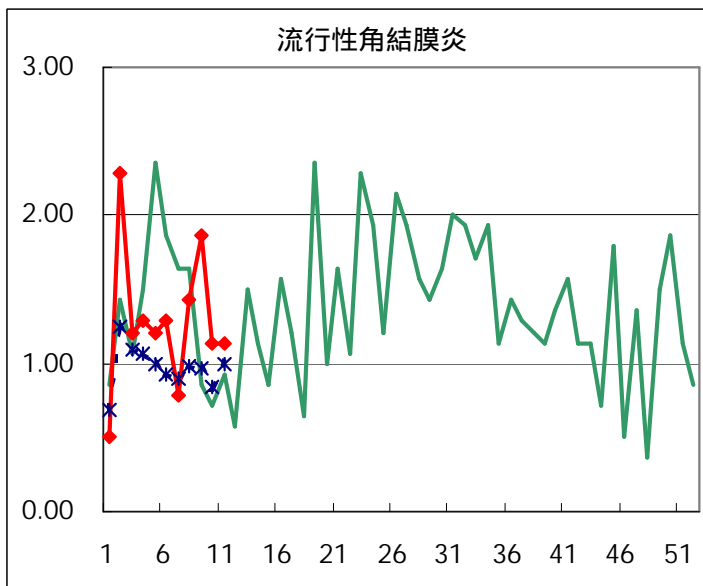
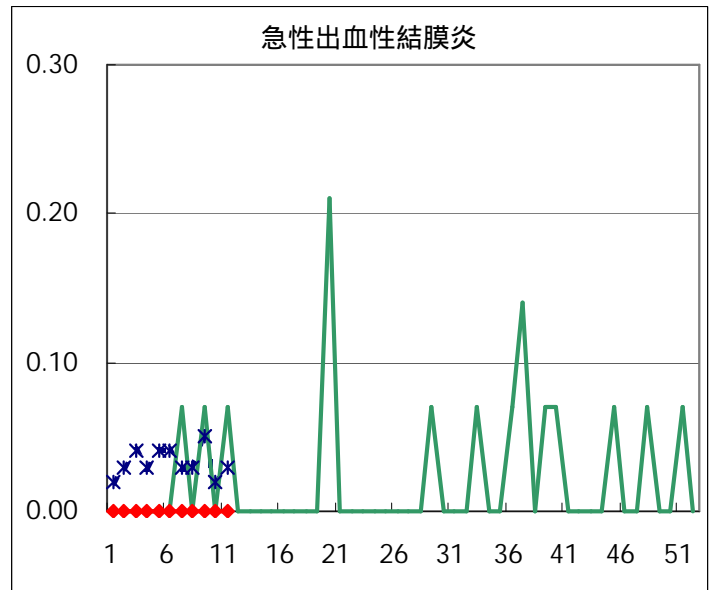
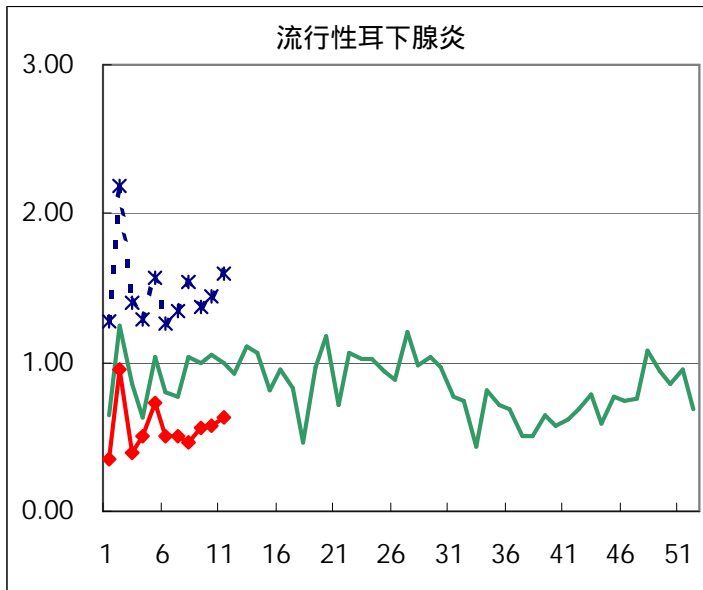
疾病名	性	2002年 週				累計
		8	9	10	11	
インフルエンザ	男	1243	998	588	464	3293
	女	1221	923	596	441	3181
咽頭結膜熱	男	3	8	8	1	20
	女		6	3	3	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	55	45	38	38	176
	女	38	37	45	43	163
感染性胃腸炎	男	627	547	511	487	2172
	女	567	515	456	464	2002
水痘	男	83	65	68	66	282
	女	74	70	67	61	272
手足口病	男	6	3	7	5	21
	女	1	3	7	4	15
伝染性紅斑	男	12	17	13	12	54
	女	14	7	17	15	53
突発性発疹	男	18	23	30	36	107
	女	29	26	21	30	106
百日咳	男					
	女					
風疹	男	1	1	1	2	5
	女	2		2		4
ヘルパンギーナ	男	5	1	3	1	10
	女	3		3	1	7
麻疹(成人以外)	男	1	3	1	1	6
	女		3	1	3	7
流行性耳下腺炎	男	40	48	45	55	188
	女	25	32	36	35	128
不明発疹症	男	5	5	8	7	25
	女	1	7	4	4	16
M C L S	男		1		1	2
	女		1			1
急性出血性結膜炎	男					
	女					
流行性角結膜炎	男	12	14	7	6	39
	女	8	12	9	10	39
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男	1				1
細菌性髄膜炎	男				2	2
	女		1		2	3
無菌性髄膜炎	男	1			2	3
	女					
マイコプラズマ肺炎	男		1			1
	女				1	1
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
成人麻疹	男	1		1	1	3
	女		2	1	2	5

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

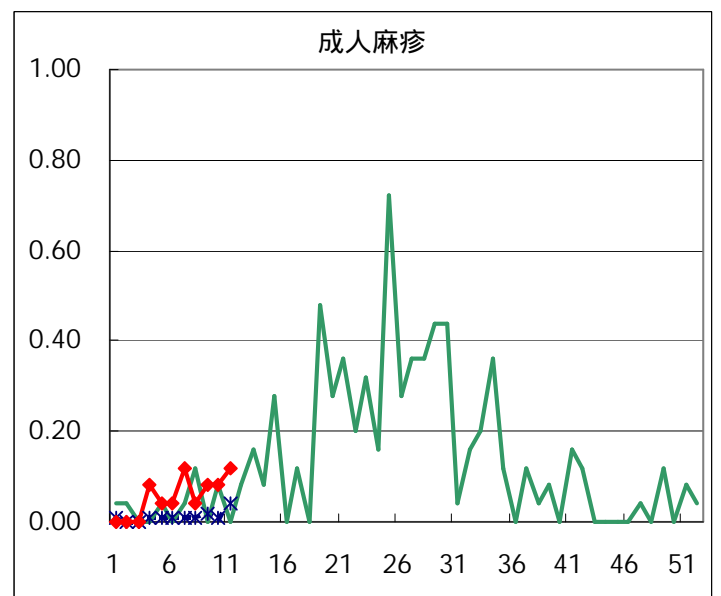
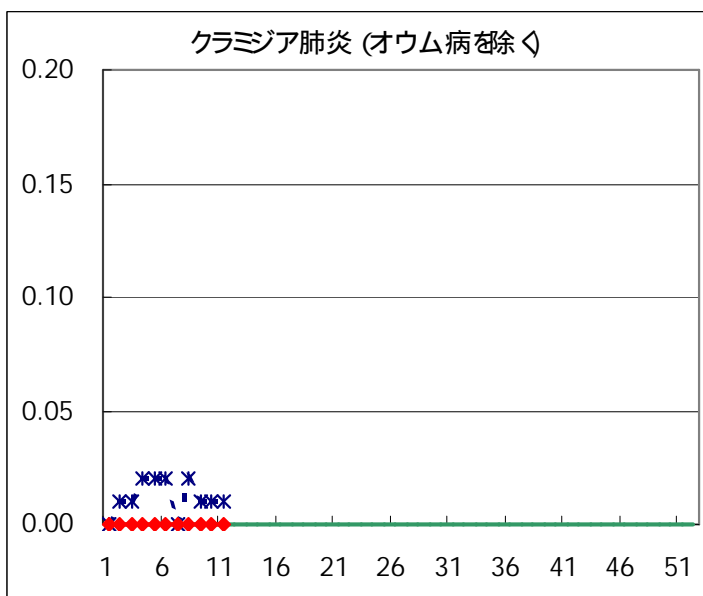
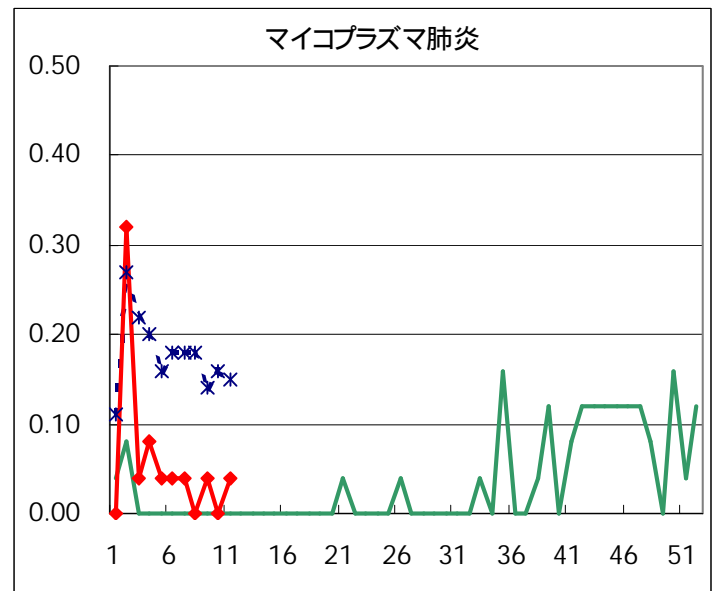
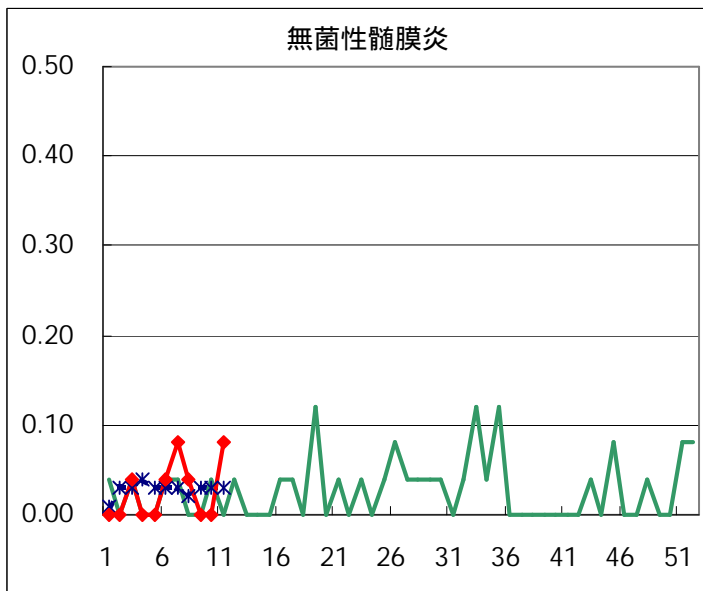
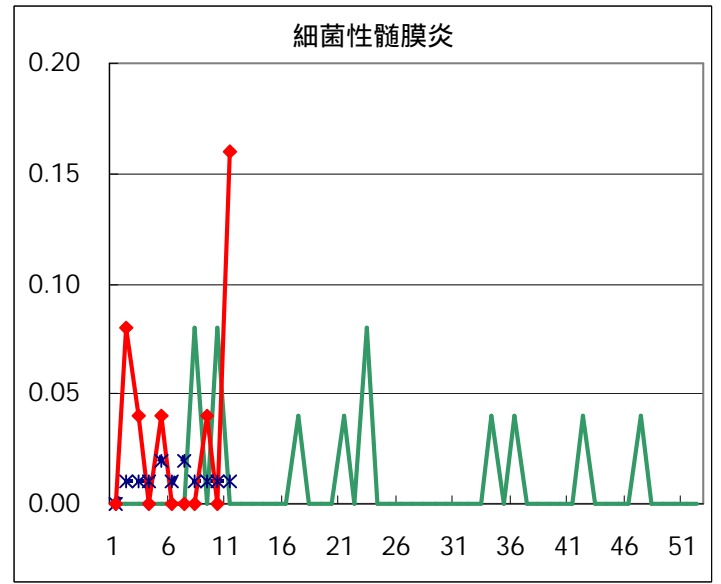
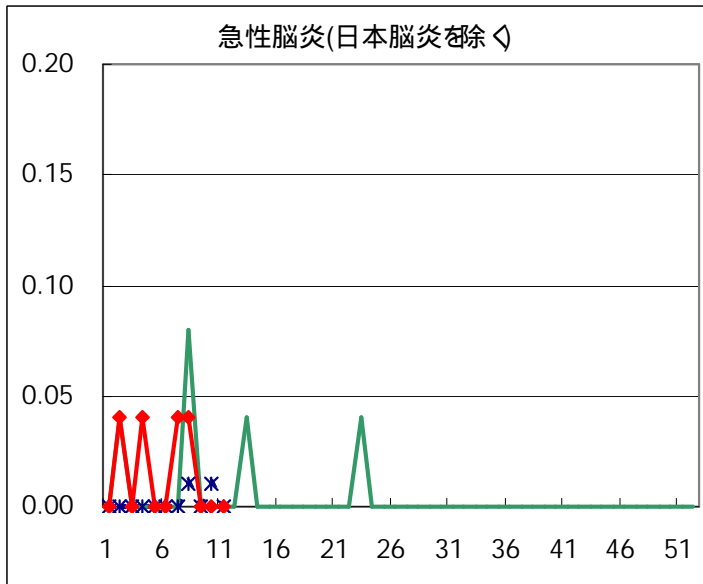
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾 病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	



病原体検出情報

週別病原体・抗体検出結果 (2002年 4~ 11週)

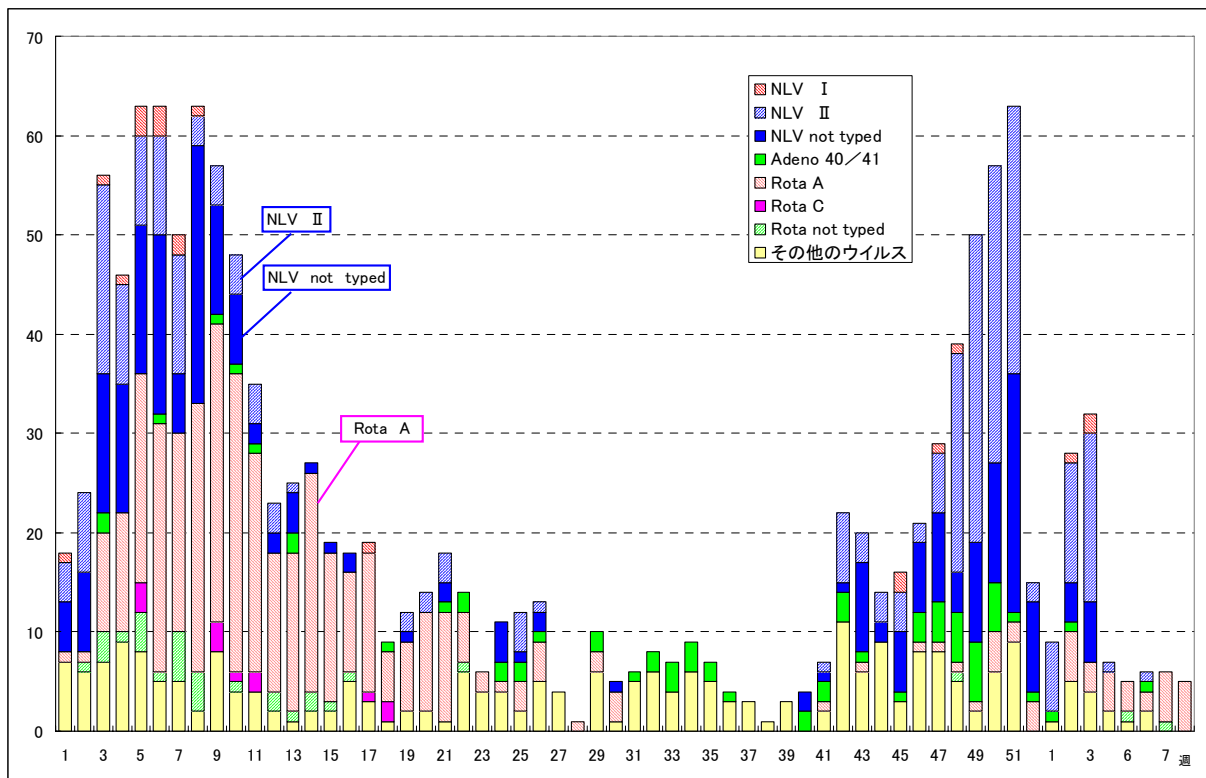
検出病原体・抗体		検体採取週									合計
		2002年									
		4	5	6	7	8	9	10	11		
ウイルス	インフルエンザAソ連型	5	5	11	9	7	8	5	2	52	
	インフルエンザA香港型	8	9	18	18	21	20	15	17	126	
	インフルエンザB型			2	3		3	4	2	14	
	RSV										
	アデノ	6	7	6	6		7	1		33	
	エンテロ										
	SRSV=NLV	27	57	30	45	32	3	70	46	310	
	ロタ	18	73	4	1	3	1		1	101	
	単純ヘルペス		1							1	
	水痘 帯状疱疹	1								1	
	EBV				2	1				3	
	CMV			2	2					4	
	HHV6										
	ムンプス		4	1			2	1		8	
	麻疹							1		1	
	パルボB19	1	2							3	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1		2		1					3
		アデノ2									
アデノ3					1					1	
抗体	デング	1	1		1					3	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター					1				1	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス							1		1	
	O157										
	MRSAコアグラエゼ 型	4								4	
	MRSAコアグラエゼ 型	2	14	4	4	6	7	3		40	
	MRSAコアグラエゼ 型										
	MSSAコアグラエゼ 型				1					1	
	溶連菌 T-1型	1	1	2	1	2	1			8	
	溶連菌 T-4型			1			1			2	
	溶連菌 T-6型		1							1	
	溶連菌 T-12型	1	3			1		2		7	
	溶連菌 T-22型							1		1	
	溶連菌 T-25型	1					1			2	
	溶連菌 T-28型						1			1	
溶連菌 UT		1							1		
性感染症	梅毒		3		2			1		6	
	クラミジア抗体	13	18	17	21	7	22	9	28	135	
	クラミジア遺伝子	2		2	3	2		2	1	12	
	淋菌遺伝子	1		2		2		1	1	7	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年4~11週)

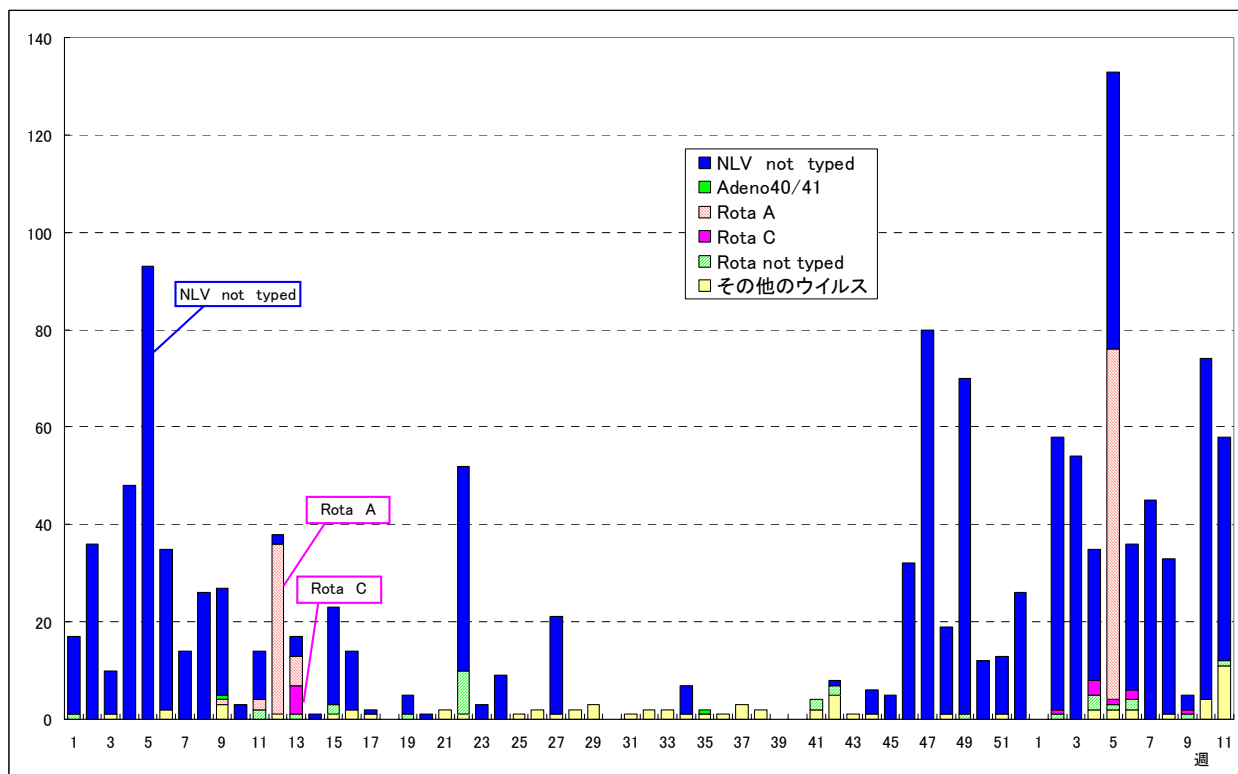
臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	ヘル パン ギ ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 疹	発 疹 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	口 内 炎	水 痘	そ の 他	合 計
インフルエンザAソ連型	50	2															52
インフルエンザA香港型	117	3	3													3	126
インフルエンザB型	13		1														14
RSV																	
アデノ	3	10	2		11											7	33
アデノ1		2	1														3
アデノ2																	
アデノ3			1														1
エンテロ																	
ポリオ1																	
ポリオ2																	
ムンプス							3					5					8
SRSV = NLV					310												310
ロタ					101												101
単純ヘルペス													1				1
水痘 帯状疱疹															1		1
パルボB19										2	1						3
カンピロバクター					1												1
サルモネラ																	
下痢原性大腸菌																	

病原体検出情報（感染性胃腸炎）

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（全国報告数<個票から集計>）



感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（東京都）



ウイルス研究科（集団発生を含む）

（注）NLV: Norwalk-like virus (SRSV)

年齢階級別累計表(2002年 11週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月	3			7	4			8									
～1歳	12			57	8	2	1	43								4	
1歳	49	1	1	131	20	1	2	13					3			3	
2歳	69		1	82	22	2	1	1		1	1		2		2	2	1
3歳	68		11	90	20		3					2	8				
4歳	73		10	106	17	2	3						15				
5歳	59	1	11	82	15		5						19				
6歳	54	1	20	63	12	1	2						19				
7歳	62		9	52	2	1	3					1	5				
8歳	49		3	46	1		2	1					4				
9歳	40		4	36	4		2						1				
10～14歳	141	1	5	62	1		2				1		8				
15～19歳	30			16									3				
20～29歳	62		6	121	1		1			1		1	3		5	2	
30～39歳	73														3		
40～49歳	28														1		
50～59歳	18														1		
60～69歳	6														4		
70～79歳	4																
80歳以上	5																
合計	905	4	81	951	127	9	27	66	0	2	2	4	90	0	16	11	1
先週比	-279	-7	-2	-16	-8	-5	-3	15	0	-1	-4	2	9	0	0	-1	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。

眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年11週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田	9		1	3				1					1					15
中央区	4			4	1			1					1			1		12
みなと	12			3	3	1	1								1			21
新宿区	18		1	57	9		2								7	1		95
文京	6			16	1										4			27
台東	44		1	33	2	2	1	7					1					91
墨田区	10	1		6	1			1					1					20
江東区	16		4	18	2		1	2					3					46
品川区	19		4	51	1		2	3					5			1		86
目黒区	8		12	11	1								2			2		36
大田区	27		7	79	7	2	4	6			1		2		1			136
世田谷区	46		4	55	4		2	3					10				1	125
渋谷区	15		2	59	7		2	1				1	1					88
中野区	40	1	2	42	6		1	6					3					101
杉並	3			12	2			1										18
池袋				2	2										1			5
長崎				12	4								1					17
北区	53			14	9			4					6					86
荒川区	25	1		8	2								1		2			39
板橋区	29			15	4													48
練馬区	27		2	30	3		1	1					3					67
足立	35			30	4			1					1					71
葛飾	38		5	29	4			5					5			1		87
江戸川	97	1	17	54	11	4	2	5		1		2	4			1		199

保健所別累計表 (2002年11週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川	7		1	28	6		4	5		1			2					54
秋川	9		3	34	3			1					3					53
八王子	14		2	16	2		1	2					1					38
南多摩	13			30	3		1					1	4			2		54
町田	36		2	43	3													84
多摩立川	19		2	9	3		1	1										35
村山大和	28			20	4								2			2		56
府中小金井	11			11	3								1					26
狛江調布	11		2	37	5			5										60
三鷹武蔵野	29		3	29	2			2					19					84
多摩小平	74			16	2			1					2					95
多摩東村山	30		4	35	1			1			1		4					76
島しょ	43						1						1					45

東京都合計	905	4	81	951	127	9	27	66	-	2	2	4	90	-	16	11	1	2296
定点当り報告数	5.08	0.03	0.57	6.70	0.89	0.06	0.19	0.46	-	0.01	0.01	0.03	0.63	-	1.14	0.08	0.01	

発生動向総覧 (月報告分) 2002年 2月分

(性感染症)

先月から性感染症 6 疾病のグラフを男女別に表示しあわせて、過去 5 年間平均値を示す折れ線を追加しました。

・性器クラミジア感染症の報告数は、男女とも減少したが、女は過去 5 年平均より高い水準である。

・性器ヘルペス感染症の報告数は、男女ともにほぼ横ばいで、男は過去 5 年平均と同じ水準であるが、女は低い。

・尖形コンジロームの報告数は前月に比べ、男は若干減少したが、女は増加した。過去 5 年平均と比較すると男は低い水準であるが、女はやや高い。

・淋菌感染症の報告数は前月に比べ男は減少し、女はやや増加した。男女とも過去 5 年平均と同じ水準である。

・トリコモナス症の報告数は男女とも減少したが、女は過去 5 年平均と比較すると依然として倍近い水準である。

・梅毒様疾患の報告数は男は増加したが、過去 5 年平均と比較すると低い水準である。女は報告がなかった。

(基幹定点疾病)

・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は前月よりやや増加したが、昨年同時期と同じ水準である。

・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の報告数は前月より増加し、昨年同時期より高い水準である。

・薬剤耐性緑膿菌感染症の報告数はほぼ横ばいで、昨年同時期と同じ水準である。

(病原体情報)

・性感染症定点から血清 11 検体が搬入され、そのうち 9 件からクラミジア・トラコマチス抗体が検出された。内訳は IgA・IgG ともに検出されたのが 5 件、IgG のみ検出されたのが 4 件であった。

・性感染症定点から子宮頸管拭い液 45 検体が搬入され、7 件からクラミジア・トラコマチス遺伝子、4 件から淋菌遺伝子が検出された。これらのうち 1 件からは、クラミジア・トラコマチス遺伝子・淋菌遺伝子両方が検出されている。

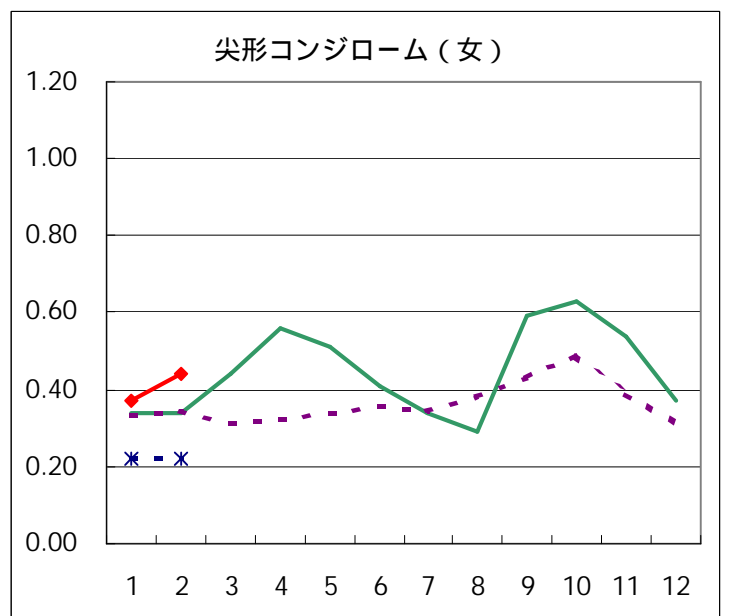
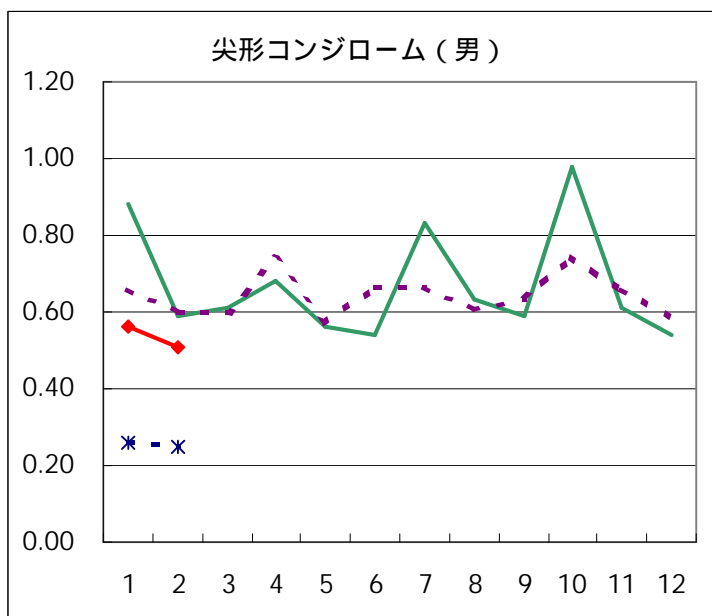
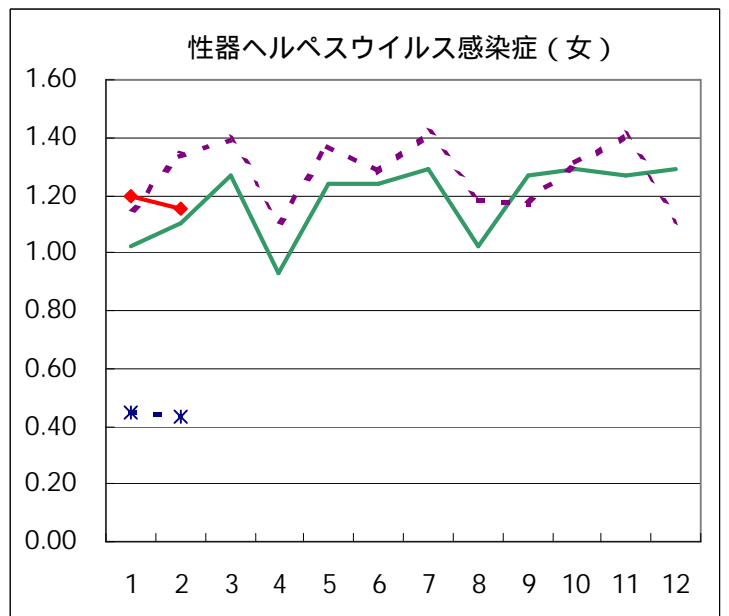
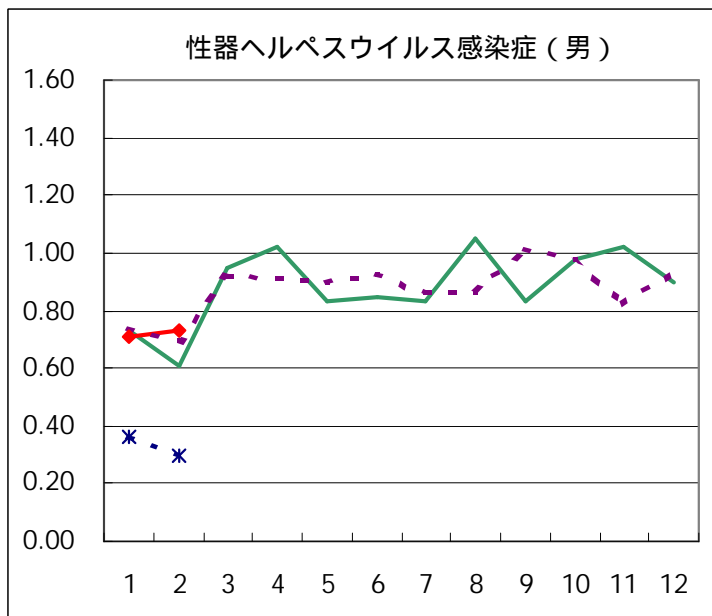
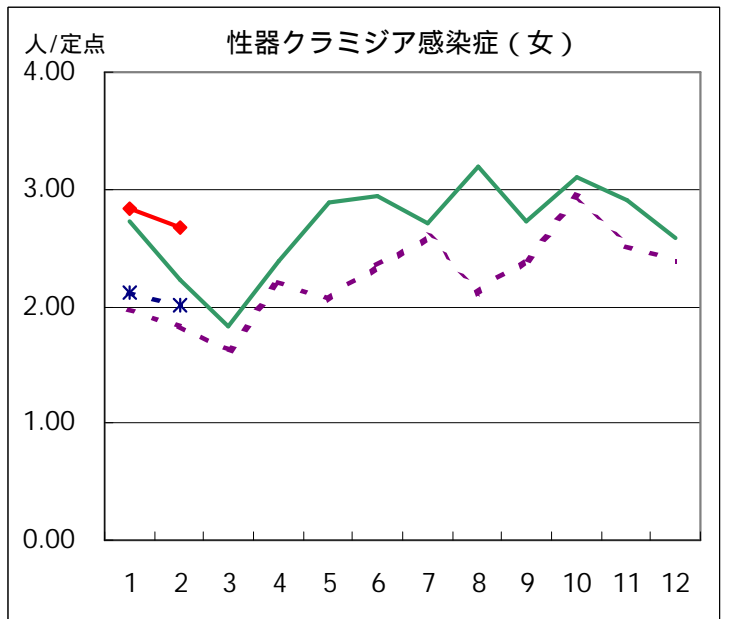
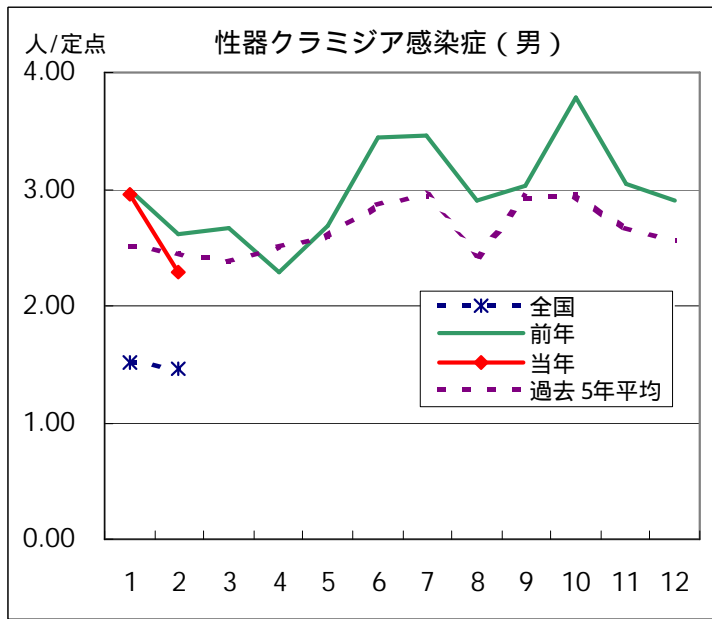
・クラミジア・トラコマチス遺伝子が検出された 7 件のうち 4 件は血清も搬入されており、4 件ともにクラミジア・トラコマチス抗体も検出された。

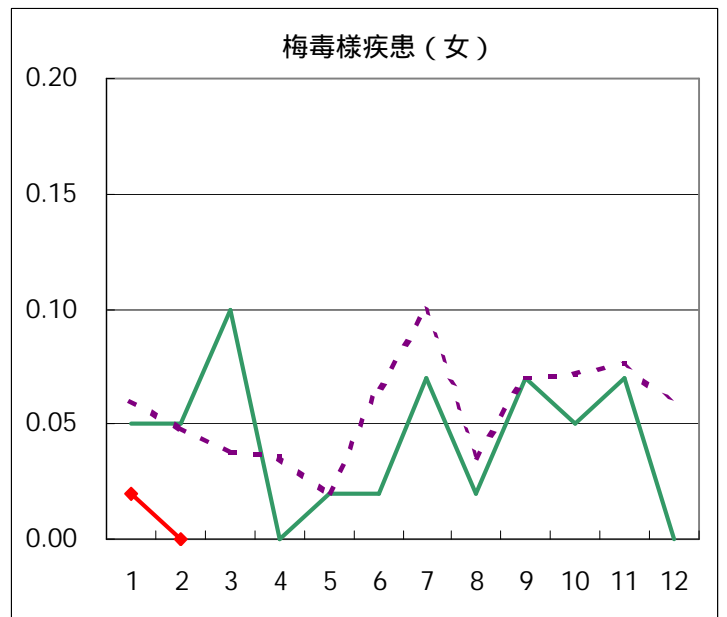
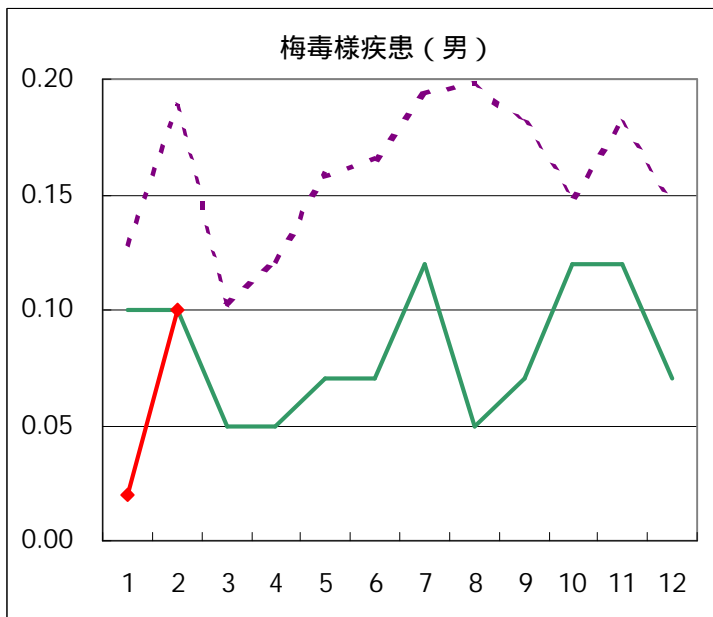
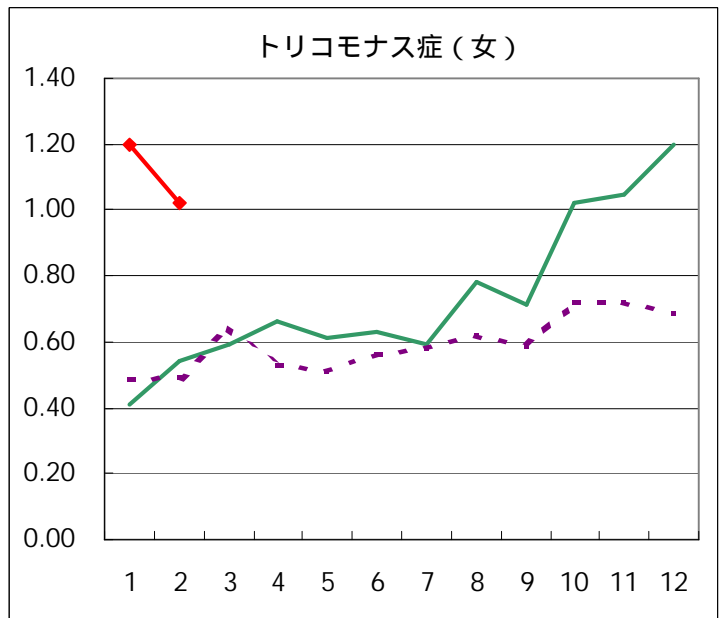
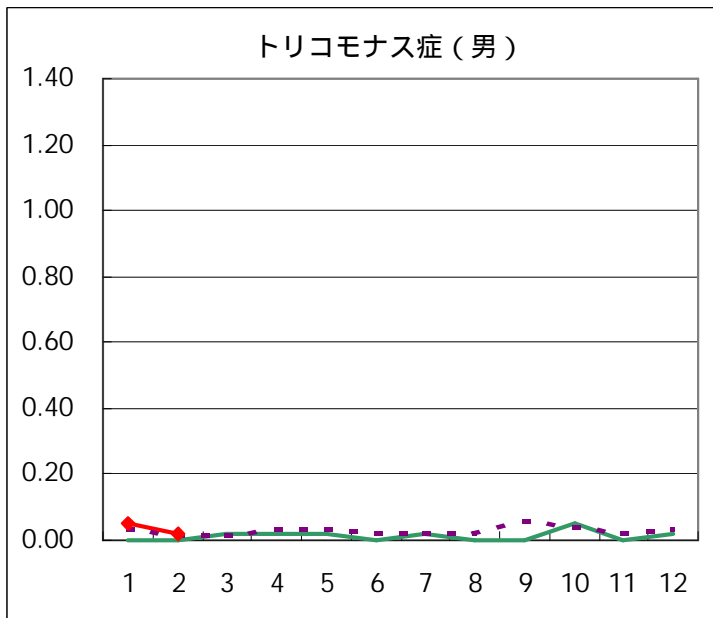
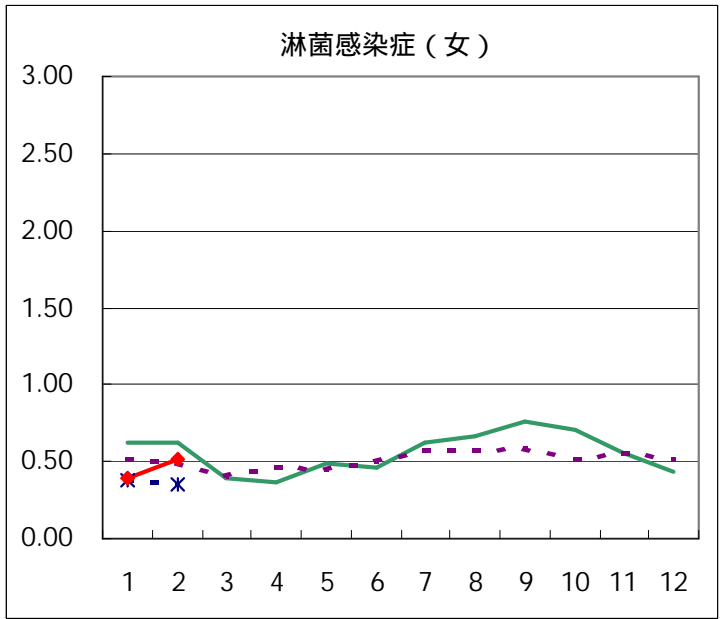
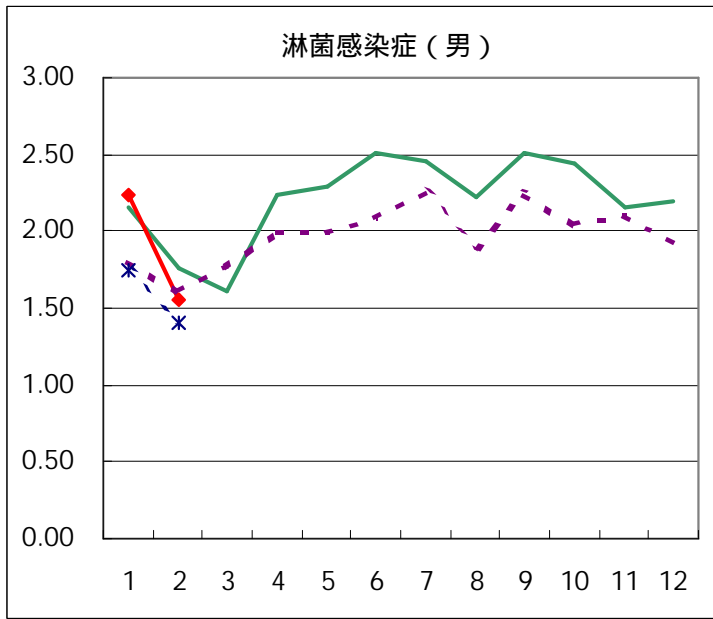
調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

今月は、定点医療機関からのコメントはありません。

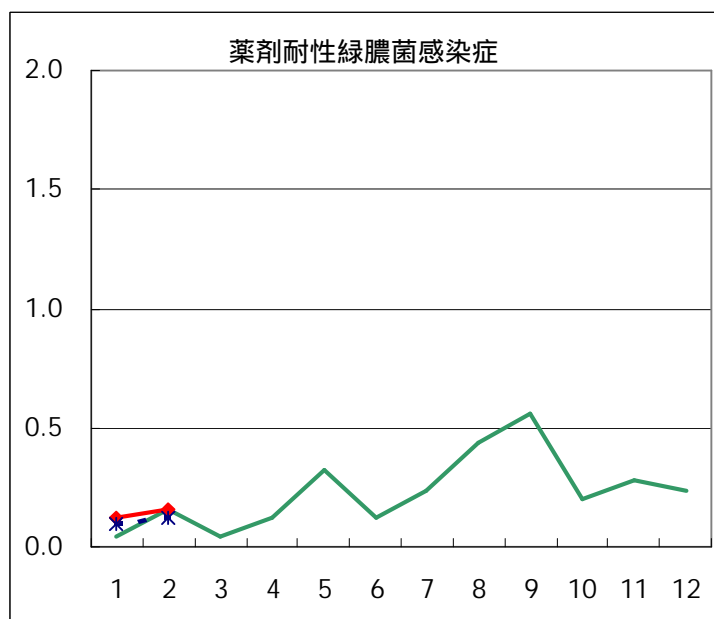
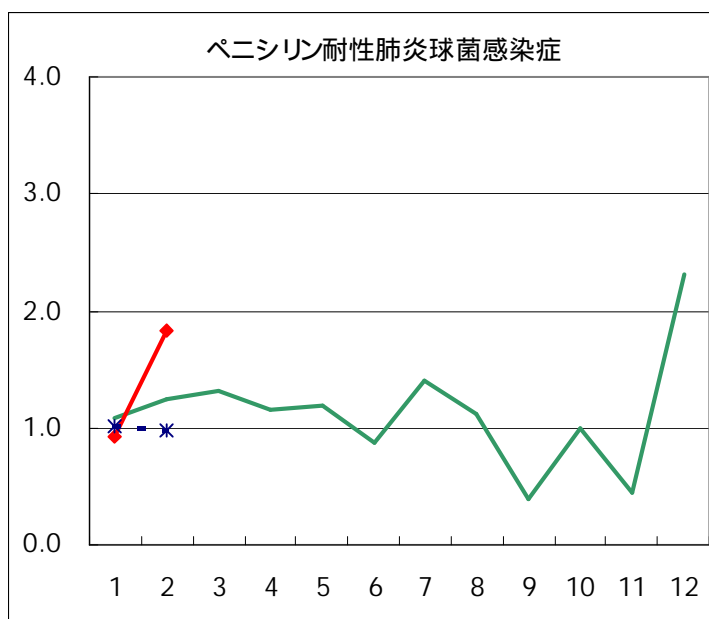
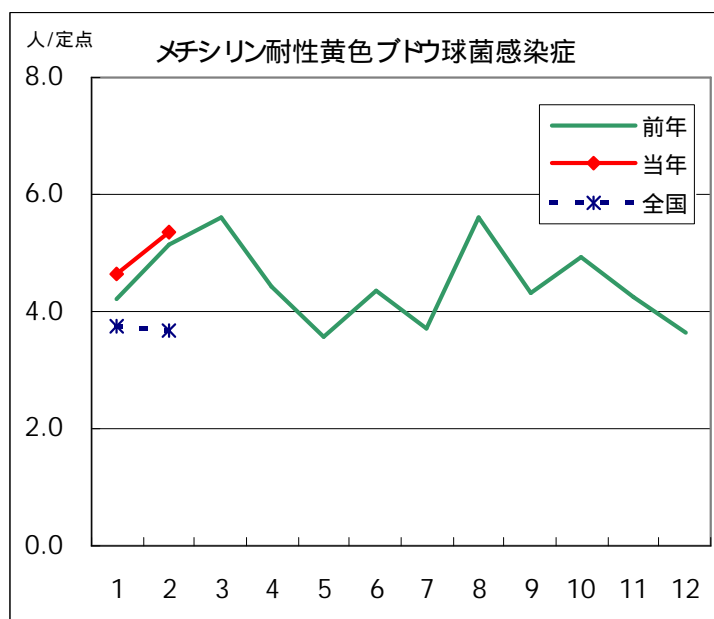
疾病別グラフ (四類定点月報告分)





基幹定点報告疾患集計 (2002年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	116	134											250
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	23	46											69
薬剤耐性緑膿菌感染症	3	4											7



疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
梅毒	41
淋菌様疾患	
性器クラミジア	
性器ヘルペス	
尖形コンジローム	
トリコモナス	25
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	
薬剤耐性緑膿菌感染症	

S T I 年齢階級別累計表（2月）

男						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			3		2	3
20～24歳			12	3	4	16
25～29歳			19	6	4	21
30～34歳		2	23	7	3	10
35～39歳			17	3	4	7
40～44歳		1	12	3	2	3
45～49歳			3	1	2	
50～54歳			3	4		3
55～59歳		1	2	2		
60～64歳						1
65～69歳	1					
70歳～				1		
合計	1	4	94	30	21	64
先月数	2	1	121	29	23	92
増減数	-1	3	-27	1	-2	-28

女						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳			1			
15～19歳			13	2	4	5
20～24歳	7		36	12	10	4
25～29歳	10		30	14	3	5
30～34歳	6		22	6	1	4
35～39歳	6		6	3		3
40～44歳	1		1			
45～49歳	3			4		
50～54歳	4		1	3		
55～59歳	4			1		
60～64歳				1		
65～69歳						
70歳～	1			1		
合計	42	0	110	47	18	21
先月数	49	1	116	49	15	16
増減数	-7	-1	-6	-2	3	5

S T I 保健所別累計表（2月）

男								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
中央区	2		1	2	1	1	2	7
みなと	2			7	2	1	7	17
新宿区	5			7			11	18
文京	1							
台東	4							
墨田区	1			3	4	1	1	9
江東区	3		1	14	7	6	18	46
品川区	1							
大田区	3							
渋谷区	3			8	1		1	10
中野区	1			6				6
池袋	3		1	22	10	4	7	44
北区	1							
荒川区	1							
板橋区	2			5	1			6
足立	1			8	1	3	2	14
八王子	3	1						1
町田	1							
多摩立川	2			5	2	2	9	18
三鷹武蔵野	1		1	7	1	3	6	18
合計	41	1	4	94	30	21	64	214
定点当り		0.02	0.10	2.29	0.73	0.51	1.56	5.22

女								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
中央区	2				1			1
みなと	2	1		6	3	5	3	18
新宿区	5	1		3	8	6	2	20
文京	1							
台東	4	21		34	28	1	5	89
墨田区	1			1				1
江東区	3			12	1	3	2	18
品川区	1							
大田区	3				1			1
渋谷区	3				1			1
中野区	1							
池袋	3	2		10	1	2		15
北区	1							
荒川区	1			1			1	2
板橋区	2			1				1
足立	1			1				1
八王子	3	15		25	1		2	43
町田	1	1		1				2
多摩立川	2	1		9			4	14
三鷹武蔵野	1			6	2	1	2	11
合計	41	42		110	47	18	21	238
定点当り		1.02		2.68	1.15	0.44	0.51	5.80

STI保健所別定点当り累計表（2月）

男							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
中央区	2		0.50	1.00	0.50	0.50	1.00
みなと	2			3.50	1.00	0.50	3.50
新宿区	5			1.40			2.20
文京	1						
台東	4						
墨田区	1			3.00	4.00	1.00	1.00
江東区	3		0.33	4.67	2.33	2.00	6.00
品川区	1						
大田区	3						
渋谷区	3			2.67	0.33		0.33
中野区	1			6.00			
池袋	3		0.33	7.33	3.33	1.33	2.33
北区	1						
荒川区	1						
板橋区	2			2.50	0.50		
足立	1			8.00	1.00	3.00	2.00
八王子	3	0.33					
町田	1						
多摩立川	2			2.50	1.00	1.00	4.50
三鷹武蔵野	1		1.00	7.00	1.00	3.00	6.00

女							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
中央区	2				0.50		
みなと	2	0.50		3.00	1.50	2.50	1.50
新宿区	5	0.20		0.60	1.60	1.20	0.40
文京	1						
台東	4	5.25		8.50	7.00	0.25	1.25
墨田区	1			1.00			
江東区	3			4.00	0.33	1.00	0.67
品川区	1						
大田区	3				0.33		
渋谷区	3				0.33		
中野区	1						
池袋	3	0.67		3.33	0.33	0.67	
北区	1						
荒川区	1			1.00			1.00
板橋区	2			0.50			
足立	1			1.00			
八王子	3	5.00		8.33	0.33		0.67
町田	1	1.00		1.00			
多摩立川	2	0.50		4.50			2.00
三鷹武蔵野	1			6.00	2.00	1.00	2.00

2次医療圏別累計表 (2002年2月) 総計 患者報告数

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
区中央部	22	1	49	35	8	17	132
区南部				1			1
区西南部			8	2		1	11
区西部	1		16	8	6	13	44
区西北部	2	1	38	12	6	7	66
区東北部			10	1	3	3	17
区東部		1	30	12	10	21	74
西多摩							
南多摩	17		26	1		2	46
北多摩西部	1		14	2	2	13	32
北多摩南部		1	13	3	4	8	29
北多摩北部							
島しょ							
計	43	4	204	77	39	85	452

2次医療圏別累計表 (2002年2月) 総計 定点当たり発生数

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
区中央部	2.44	0.11	5.44	3.89	0.89	1.89	9
区南部				0.25			4
区西南部			2.67	0.67		0.33	3
区西部	0.17		2.67	1.33	1.00	2.17	6
区西北部	0.33	0.17	6.33	2.00	1.00	1.17	6
区東北部			5.00	0.50	1.50	1.50	2
区東部		0.25	7.50	3.00	2.50	5.25	4
西多摩							0
南多摩	4.25		6.50	0.25		0.50	4
北多摩西部	0.50		7.00	1.00	1.00	6.50	2
北多摩南部		1.00	13.00	3.00	4.00	8.00	1
北多摩北部							0
島しょ							0
計	1.05	0.10	4.98	1.88	0.95	2.07	41

尖形コンジローム

東京都医師会感染症予防検討委員会

皮膚、粘膜の疣贅のうちSTD性に伝染する生殖器の良性、多発性、鶏冠状の疣贅が尖形コンジロームである。

1965年この組織中にヒト乳頭腫ウイルス（HPV）が見いだされたが、培養不能で研究の進展は遅かった。ウシ、ウサギなどにも夫々固有の乳頭腫ウイルスがあり、それによる発癌も知られた。遺伝子技術の進歩によりヒト子宮頸癌組織から1983年16型、1984年18型のHPVゲノムが見いだされた。日本で記載の7種を含み、これまで82種の遺伝子型が知られた。夫々独特の上皮増殖性病変を生じることから皮膚型、粘膜型、良性型、悪性型と分類されている。

尖形コンジロームは主として6、11型、頸癌は16、18型による。長期間継代のヒト頸癌由来株化細胞であるHeLa細胞には18型、SiHa細胞には16型が見いだされ、頸癌の90%にHPVゲノムが検出される。HPVの遺伝子E6はヒトの癌抑制遺伝子p53、E7はpRBを阻害する蛋白を産生する。E6、7の共存によりヒトの角化上皮細胞の不死化が起こる。16、18型を含めてHPVは20%以上の健康成人の子宮腔部から検出され、すべてが、発癌に至るのではなく、無治療での陰性化も多い。HPV感染細胞は細胞診では、コイロサイトとして検出され、これに続く上皮細胞異形性度の増加の過程はHPVによる長期の発癌過程を示す。尖形コンジロームの発生には感染後1～6ヵ月の潜伏期がある。他の疣贅同様自然治癒もあり、物理、化学的な除去によりHPVも陰性化する。症例数推移に大きな波動、増加傾向はない。

（文責・小島弘敬）